

美原走ろう会 会報

2024年 第1号



支えられてきた45年 アスリートを支える活動へ

46年目になる美原走ろう会。長い年月走り続けてこれたのは個人個人の努力の賜物であることは間違いけど、その陰で休日や早朝のランニングを支えてくれて来た家族の存在があってこそ今があります。これからは50周年に向けアスリートを支える活動で恩返しをする番です。

新年の宴では“危機感”も

恒例の新年初詣後の宴の話題は、最近家族の支えがあきらめに変わりつつあるとのこと。

第9回体協理事長杯美原マラソン マラソンの部に絞り大会運営を強化

キラキラネームに戸惑いも
表彰状を読み上げるとき小学生の“名前”には苦労します。ご両親の我が子への思いが詰った名前です。間違いが無い様に本人に“読み方”を確認してから表彰状を読み上げます。

駅伝の部がなく運営側に徹する

例年は駅伝の部に美原走ろう会から1チームは参加してましたが、今年はマラソンの部のみとなったため運営側に集中することになりました。久しぶりに梶原さんにも参加頂きました。

多岐に渡るスタッフの仕事

舟渡池周回コースの準備、大会本部の設営、スタートゴール地点の設営をして開会式を待ちます。レースが始まるとコース役員、計時、記録と別れ配置につき、レースの合間の表彰式では6位迄の表彰も行います。

美原走ろう会会長
川田 孝夫
編集責任者 藤本 和典

Official Report

12/10 第9回美原マラソン



第9回体協理事長杯美原マラソン大会が12/10に舟渡池公園周回コース(1周1.6K)で開催されました。選手250名、スタッフ80名総勢330名の参加がありました。

1/2 新春初詣&RUN



新年1/2は恒例の菅生神社への初詣と舟渡池公園での宴があり11名の参加でした。

1/21 第78回堺市民駅伝大会

大泉緑地での堺市民駅伝競走大会はコロナ禍明け初となり、JRCみはら5チームのみの参加となりました。

1/28 大阪国際女子マラソン



日本最高記録が生まれた大会に美原走ろう会から5名審判として大会運営に参加しました。

2/25 大阪マラソン2024



これからは感謝と恩返し

42.195kmの沿道で多くのファンが応援する傍ら、交通規制をはり、生活者の不便への配慮をしながらアスリートの安全確保に気を配る審判やボランティアの方々の姿があります。時には罵声を浴びせられながら。

これからは大会を支えて頂いてきた方々や家族に感謝し、恩返しをする番がやってきました。

第9回体協理事長杯美原マラソン マラソンの部に絞り大会運営を強化

キラキラネームに戸惑いも

表彰状を読み上げるとき小学生の“名前”には苦労します。ご両親の我が子への思いが詰った名前です。間違いが無い様に本人に“読み方”を確認してから表彰状を読み上げます。

駅伝の部がなく運営側に徹する

例年は駅伝の部に美原走ろう会から1チームは参加してましたが、今年はマラソンの部のみとなったため運営側に集中することになりました。久しぶりに梶原さんにも参加頂きました。

多岐に渡るスタッフの仕事

舟渡池周回コースの準備、大会本部の設営、スタートゴール地点の設営をして開会式を待ちます。レースが始まるとコース役員、計時、記録と別れ配置につき、レースの合間の表彰式では6位迄の表彰も行います。



将来の五輪代表に向けて

舟渡池から五輪代表が生まれることを期待し見守っています。



あいにくの雨天となりましたが今年も3万人規模での開催となりました。美原走ろう会では松野さんは直前の体調不良で残念ながら欠場。審判として5名が開催運営に参加しました。ご苦労様でした。

Topics

いろんな話題で盛上がる



今はトレッキングが趣味

高校時代はラグビー部の新顔川元さん。トライアスロンにもチャレンジし走ることには興味があり、今はもっぱらトレッキングが趣味。今年は涸沢山荘まで往復するツアーをしたい！

今年は金剛山登山6,000回

昨年5,900回を超えた八田顧問。秋頃には6,000回達成となりそうです。皆で祝杯ですね！

新春を沸かせた箱根駅伝と大阪2つのマラソン 記憶に残る記録を塗り替えたシーン



区間新で走るエースを抜く

誰もが駒澤大学の圧勝を疑わなかった第100回箱根駅伝で選手までも驚かせたのが3区の青山学院大学の逆転劇でした。勝利を決定づけようと3区に起用した超大学級のエース佐藤選手に追いつき追い抜き流れを変えた太田選手。結果は大会新記録、駒澤大学と6:35もの差をつけ

“アレ”にはペースメーカー遅い

パリ五輪3枚目を争う大阪国際女子マラソンには日本歴代3位の記録を持つ新谷仁美をペー

80歳アスリートの私生活

美原走ろう会にはアラ80のアスリートが約3名。長年の付き合いでの走ろう会での姿は知っているけれど意外とお互いの私生活は分かっていません。自分ることは自分でする釜野顧問、全く何もしない八田顧問、家族からは諦められながらも至れり尽くせりだけどその分感謝を忘れない原本副会長。その実態が初めて公開されました。

大半は自分のことは自分で派

しかし大半の皆様は暗い早朝走ったりで身の回りのことは自分でされています。“端くれで”ランナーの方々は偉い！

新春を沸かせた箱根駅伝と大阪2つのマラソン 記憶に残る記録を塗り替えたシーン



スマーカーに起用。設定記録の2:21:42を超えるペースで先導するも、“アレ”を目指す前田穂南選手は中間点を超えると飛び出しました。結果は2位だったものの2:18:59、見事19年ぶりに日本記録を更新しました。

勝負所は32kのアップダウン

35k以降の後半で海外選手にての青山学院大学の圧勝でした。結果は大会新記録、駒澤大学と6:35もの差をつけ

Schedule 3・4・5

- 4/1 陸連登録
- 4/14 大阪府チャレンジ山岳マラソン
- 4/中旬 美原走ろう会定時総会
※日程調整中です
- 4/29 2023堺シティマラソン
- 5/上旬 美原体育協会理事会
- 5/19 ツアー・オブ・ジャパン堺ステージ
※楽しく歩ける企画も考えています

Information

◆練習会の日程

美原走ろう会の定例練習会日程は下記の通りです。暖かい季節です。奮ってご参加下さい。

第1日曜日	7:15	舟渡池公園 (MJC)
第2日曜日	7:15	多治井からロード
第3日曜日	7:15	舟渡池公園 (MJC)
第4日曜日	8:00	狭山池周回
第5日曜日	7:15	多治井からロード



念願のサブスリー 松野さん偉業を表彰

昨年の神戸マラソンで念願のサブスリーの偉業を達成した松野さんを囲んで祝勝会を12/10 北野田王将にて開催しました。川田会長から表彰状授与を受けて松野さんは、続く限りサブスリーの維持を目標に頑張りますと意気込みを語りました。

着ぐるみでも早い 水野さんハーフ完走



水野隆史
1:37:29

和歌山県九度山町で1/21に開催された九度山世界遺産マラソンで、水野さんがまたも着ぐるみ姿で完走。ハーフ男子年齢別で13位と好成績でした。一昨年美原マラソンの駅伝でも着ぐるみ姿で好走し子供たちを沸かせてくれました。着ぐるみでの参加を規制する大会もある中、楽しく誰でも参加できる大会として続いているらしいものです。

水野さん、トレードマークの着ぐるみラン頑張って下さい！